

各 位

兵庫県県民生活部男女青少年課長

令和7年度「若人の賞」被表彰候補者の推薦について（依頼）

平素は、本県の青少年健全育成について格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、かねてより優れた活動によって社会に貢献した青少年に対して、「若人の賞（知事表彰）」を授与し、その功績を讃えてまいりました。

つきましては、本年度の表彰にあたり、当賞にふさわしい青少年（候補者）について、別添「令和7年度若人の賞推薦要領」により、ご推薦くださいますようお願いいたします。

記

1 送付書類

- (1) 若人の賞表彰要綱
- (2) 若人の賞表彰取扱要領
- (3) 令和7年度「若人の賞」推薦要領
- (4) 「若人の賞」審査要領
- (5) 「若人の賞」推薦書（様式）
- (6) R6 受賞者資料

2 提出書類

- (1) 「若人の賞」推薦書
 - (2) 候補者の功績に関する資料
- ・功績の対象となる活動について、その活動団体の概要がわかる資料
 - ・候補者の各活動団体での役割がわかる資料 等

3 推薦期限 令和7年6月13日（金）【必着】

【提出先】	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県 県民生活部 男女青少年課（担当：塚本） TEL 078-341-7711（内：2749） / FAX 078-362-3891 E-mail Chisaki_Tsukamoto01@pref.hyogo.lg.jp
--------------	---

若人の賞表彰要綱

(目 的)

- 第 1 条 この要綱は、表彰規則（昭和 38 年兵庫県規則第 80 号）第 2 条第 13 号に基づき、優れた活動を行った青少年を表彰し、広く青少年の自己啓発と社会参加を促し、青少年の健全育成に資することを目的とする。

(表彰の対象)

- 第 2 条 知事は、青少年であって、青少年団体等において県内で 3 年以上継続的に活動し、または、文化や福祉、環境、国際交流等の分野での自らの活動を通じ、県内の青少年活動その他社会貢献活動に特に資する者を表彰することができる。

(表彰の方法)

- 第 3 条 表彰は、毎年、被表彰者の功績を讃えるにふさわしい機会に行い、被表彰者には、表彰額を授与する。

(公 表)

- 第 4 条 被表彰者の住所、氏名その他必要な事項を県公報に登載する。

(補 則)

- 第 5 条 この要綱に定めるもののほか、表彰について必要な事項は、別に定める。

附 則 この要綱は、昭和 60 年 10 月 8 日から施行する。

附 則 この要綱は、平成 18 年 2 月 16 日から施行する。

附 則 この要綱は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

若人の賞表彰取扱要領

第1条 この要領は、若人の賞表彰要綱（以下「要綱」という。）第5条に基づき、表彰について必要な事項を定める。

第2条 要綱に掲げる青少年及び青少年団体の意義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 青少年 当該年度末において30歳以下の者を原則とする
- (2) 青少年団体 構成員の大半が前号に規定する青少年である団体を原則とする

第3条 被表彰者の審査は、若人の賞選考委員会（以下「選考委員会」という。）において行うこととし、必要な事項は、別に定める。

第4条 被表彰者は、選考委員会の選考に基づいて知事が決定する。

第5条 表彰する場合には、功績調書及び刑罰等調書を具備すること。

第6条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則 この要領は、平成12年1月24日から施行する。

平成13年11月20日 一部改正

平成18年2月16日 一部改正

令和6年4月1日 一部改正

令和7年度「若人の賞」推薦要領

1 表彰の趣旨

優れた活動を行い、社会に貢献した青少年（令和8年3月31日現在原則として30歳以下の者とする。）を表彰することにより、広く青少年の自己啓発と社会参加を促し、青少年の健全育成を図ることを目的とする。

2 表彰の対象

青少年であって、青少年団体等において県内で3年以上継続的に活動し、または、文化や福祉、環境、国際交流等の分野での自らの活動を通じ、県内の青少年活動その他社会貢献活動に特に資する者

3 表彰予定者数

5名程度

4 推薦方法

推薦書（別紙様式）に記載の上、令和7年6月13日（金）までにご提出ください。

※記載については別紙記入例をご参照ください。

〔提出先〕 兵庫県 県民生活部 男女青少年課 担当：塚本
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL 078-341-7711（内線2749）FAX 078-362-3891
E-mail Chisaki_Tsukamoto01@pref.hyogo.lg.jp

5 添付資料

候補者の功績を説明する参考資料を添付してください。

- ・ 功績の対象となる活動について、その活動団体の概要がわかる資料
- ・ 候補者の各活動団体での役割がわかる資料

6 選 考

「若人の賞」選考委員会において行います。

7 表彰式日程（予定）

令和7年9月27日（土）少年の主張兵庫県大会内

「若人の賞」審査要領

若人の賞表彰取扱要領第3条に基づき、若人の賞選考委員会に係る審査について、以下のとおり定める。

1 審査方法

(1) 各選考委員は、次のア、イの点に留意の上、審査基準に基づき、被表彰候補者の選考書類の書面審査を行う。

ア 被表彰者は、原則5名とする（推薦状況等により減員はあり得る）。

イ 被表彰者5名の内訳は、原則、青少年団体等に所属する者から3名、それ以外の者から2名とする（推薦状況により内訳の変更はあり得る）。

(2) (1) の各選考委員による書面審査による合計得点を元に、審査委員会における意見を加味して総合評価を行い、最終的に被表彰者を決定する。

(3) 疑義が生じたときは、選考委員の協議により決定する。

2 審査基準

次の基準により採点する。

- ・特に優れているもの 5点
- ・優れているもの 4点
- ・普通 3点
- ・やや劣るもの 2点
- ・劣るもの 1点

3 審査項目と配点

以下の審査項目毎に、上記2で定める審査基準に基づき5段階評価する。

表彰者 区分	審査項目	配点	審査のポイント
青少年団 体に所属 する者	① 活動内容	5点	公共性、模範性、独創性、主体性等
	② 地域貢献	5点	兵庫県内各地域の振興への貢献度
	③ 年齢	5点	30歳未満: 5点、30歳~39歳: 1点、40歳以上: 0点
	④ 活動歴	5点	活動年数、活動頻度、継続性、将来性
	⑤ リーダー性	5点	後進・年少者等に対する指導への貢献度
上記以外 の者（個 人で活動 する者）	① 活動内容	5点	公共性、模範性、独創性、主体性等
	② 地域貢献	5点	兵庫県内各地域の振興への貢献度
	③ 年齢	5点	30歳未満: 5点、30歳~39歳: 1点、40歳以上: 0点
	④ 活動歴	5点	活動年数、活動頻度、継続性、将来性
	⑤ リーダー性	5点	同年代や年少者のロールモデル（模範）性

附 則 この要領は、令和6年4月1日から施行する。

候補者	ふりがな 氏 名		生年月日	平成 年 月 日 (満 歳) ※令和8. 3. 31時点の年齢を記入 (令和8. 3. 31時点で、30歳以下であること)
	現住所	〒 (☎)		
	職 業	(勤務先・在学校等)	主たる 活動分野	
	主たる 活動団体		主たる 活動地域	
活 動 内 容				
推 薦 理 由	※候補者の活動において特に評価される点を、活動の特徴・成果など具体的に記入すること。			

履 歴	年 月 ~ 年 月	
最終学歴	年 月 ~ 年 月	
より記入	年 月 ~ 年 月	
主たる活動団体における活動歴	年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月	※活動団体における役職・役割等があれば記入。リーダーとしての活動に下線。(活動期間を必ず記入すること)
	活 動 年 数	年 月 (令和7年9月27日時点)
その他の活動団体における活動歴	年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月	※主たる活動団体以外の団体で、役職・役割等があれば記入。リーダーとしての活動に下線。(活動期間を必ず記入すること)
	活 動 年 数	年 月 (令和7年9月27日時点)
表彰歴	※過去に表彰を受けたことがある場合は、表彰の名称と受賞年月日を記入し、ない場合は、なしと記入すること。	
その他		

推薦者	機関・団体名		代表者氏名	
	所 在 地	〒 —	電 話	
	担当者 (職・氏名)		担当者連絡先	(電 話) (E-mail)

※記入にあたっての注意事項

- ① 候補者の年齢欄は、令和8年3月31日時点の満年齢を記載してください。
- ② 「活動内容」の欄には、主たる活動団体とその他の活動団体を合わせての活動全般について具体的に詳しく記入してください。
- ③ 候補者の功績を説明する参考資料を添付してください。
 - ・ 功績の対象となる活動について、その活動団体の概要がわかる資料
 - ・ 候補者の各活動団体での役割がわかる資料

記入例

「若人の賞」推薦書

令和7年〇月〇日

候補者	ふりがな 氏 名	ひょうご たろう 兵庫 太郎	生年月日	平成 〇年 〇月 〇日 (満〇歳) ※令和8.3.31時点の年齢を記入 (令和8.3.31時点で、30歳以下であること)
	現住所	〒123-4567 〇〇市〇〇町〇〇1-2-3 (☎ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)		
	職 業	〇〇〇〇〇 (勤務・在学等 〇〇)	主たる 活動分野	〇〇〇〇〇
	主たる 活動団体	〇〇〇〇〇	主たる 活動地域	〇〇〇〇〇
活 動 内 容	平成〇年〇月より、〇〇〇〇〇 (主な活動団体) に入団し、平成〇年〇月から現在まで、〇年〇ヶ月の間、〇〇(役職・役割)として〇〇活動を行っている。 また、令和〇年〇月に実施した〇〇イベントにおいて、〇〇(役職・役割)として、〇〇し、イベント成功に大きく貢献したほか、若手のリーダー達を率先してまとめるなど、後進の育成に尽力している。 等			
推 薦 理 由	(候補者の活動において特に評価される点を記述してください。活動の特徴・成果など、候補者の長所が明確にあらわれるよう、具体的をお願いします。) 積極的で、〇〇〇があり、〇〇〇〇〇な性格は、周りから信頼されている。 〇〇〇だけではなく、〇〇〇〇〇を企画し、〇〇〇〇〇や〇〇〇〇〇をするなど、多岐にわたり活躍している。 等			

履 歴	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇〇〇〇卒業（在学）
最終学歴 より記入	平成〇年〇月～現在	〇〇〇〇〇
主たる 活動団 体にお ける 活動歴	平成〇年〇月～現在	(各活動団体における役職、役割等があれば記入してください。リーダーとしての活動に下線を引いてください。) 〇〇〇〇〇入団
	平成〇年〇月～平成〇年〇月 平成〇年〇月～平成〇年〇月 平成〇年〇月～平成〇年〇月 令和〇年〇月～現在	〇〇〇〇〇として活動 <u>〇〇〇〇〇リーダー</u> 〇〇〇〇〇で活躍 〇〇〇〇〇
	活 動 年 数	〇年 〇月 (令和7年9月27日時点) ※令和7年9月を1月と算定する
その他の活動 団体にお ける 活動歴	平成〇年〇月～平成〇年〇月 平成〇年〇月～平成〇年〇月 平成〇年〇月～現在	(各活動団体における役職、役割等があれば記入してください。リーダーとしての活動に下線を引いてください。) A団体の会員 B団体において〇〇〇〇活動 <u>C団体で〇〇〇〇委員</u>
	活 動 年 数	〇年 〇月 (令和7年9月27日時点) ※令和7年9月を1月と算定する
表彰歴	(過去に表彰を受けたことがある場合は、表彰の名称と受賞年月日を記入し、ない場合は、なしと記入してください。)	
その他	平成〇年〇月〇日 〇〇〇〇〇〇〇〇〇賞 令和〇年〇月〇日 〇〇〇〇〇〇〇〇〇賞	

推薦者	機関・団体名	〇〇〇〇〇	代表者氏名	兵 庫 花 子
	所 在 地	〒234-5678 〇〇市〇〇町〇〇3-2-1	電 話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	担当者 (職・氏名)	事務局長 兵 庫 次 郎	担当者連絡先	(電 話) 〇〇-〇〇〇-〇〇 (E-mail) 〇〇〇〇〇〇〇〇

※記入にあたっての注意事項

- ① 候補者の年齢欄は、令和8年3月31日時点の満年齢を記載してください。
- ② 「活動内容」の欄には、主たる活動団体とその他の活動団体を合わせての活動全般について具体的に詳しく記入してください。
- ③ 候補者の功績を説明する参考資料を添付してください。
 - ・ 功績の対象となる活動について、その活動団体の概要がわかる資料
 - ・ 候補者の各活動団体での役割がわかる資料

令和6年度
若人の賞
受賞者名簿

若人の賞は、豊かな創造力とかぎりない情熱をかたむけながら、地域活動やボランティア活動、文化活動や国際交流活動などに積極的に取り組んできた青少年の皆さんを顕彰することによって、今後とも素晴らしい活動が展開されることを願って、昭和60年の国際青年年を記念して創設されました。

兵庫県

令和6年度 「若人の賞」受賞者

ふじわら ひろと
藤原 大登



やしろの森公園協会の登録ボランティアとして里山の魅力を子どもたちに伝えるとともに後進の育成に努めるなど青少年活動の振興に尽くされました



里山体験教室ジュニアにて、森林整備をしている様子

《活動紹介》

やしろの森公園協会では「里山体験ジュニア」の企画・運営に携わり、プログラムの中では班付きのリーダーとして、後輩の指導を行っている。また、生き物に関する豊富な知識を活かし、一般向けプログラムの講師として活動している。

えんどう わたる
遠藤 航



日本ボーイスカウト兵庫連盟の若手リーダーとして若者の意見を発信しスカウト活動の活性化に取り組むなど青少年活動の振興に尽くされました



珠洲市で実施したボランティア活動の様子

《活動紹介》

自団の副長としてスカウトの指導にあたり、また、西播地区ユース委員長として、県のユース委員会でも活動してきた。さらに現在兵庫連盟ユース委員長として県連改革にも携わっている。

ウクライナ避難民をはじめとする困窮外国人への支援やイベントの企画・運営を通じて国際協力活動に取り組むなど多文化共生と国際交流の推進に尽くされました

《活動紹介》

個人及び多団体において国際協力活動に携わり、また、その啓発活動にも積極的に取り組んでいる。PHD協会主催のイベントでは中心的な役割を担い、ユースのロールモデルとして活躍している。



ミャンマー・カレン民族の伝統衣装を通じた交流会の様子

ガールスカウト兵庫県連盟の若手リーダーとしてキャンプや地域の行事を企画運営しスカウト活動の活性化に取り組むなど青少年活動の振興に尽くされました

《活動紹介》

自団ではリーダーとして活動し、また、日本連盟主催の「コミュニティアクションチャレンジ100」において発表し『日能研賞』を受賞する等、常にスカウトの規範として活躍している。



スカウトと一般のお友達と一緒にクリスマス会をしている様子

むらかみ すみか
村上 澄華



たむら かな
田村 華奈



もりもと はるき
森本 陽希



県立いえしま自然体験センターのキャンプリーターとして体験活動を企画運営するとともに後進の育成に努めるなど青少年活動の振興に尽くされました

《活動紹介》

県立いえしま自然体験センターのキャンプリーターとして、参加者に野外活動の楽しさや自然の大切さを伝えるとともに、後輩リーダーの育成に努めている。



キャンプ参加者の子ども達と竹モルックを行っている様子